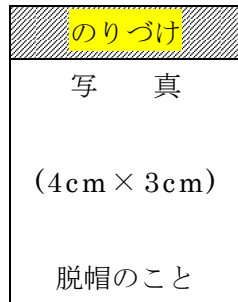
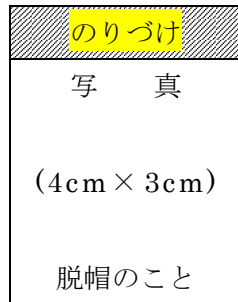


呼



(再交付の場合を除く。)



写真の裏面に市町村名及び氏名を記入すること。
写真の糊付けは塗りつぶし部分のみとする。

身体障害者診断書・意見書(呼吸器機能障害用)

氏名	年 月 日生	男・女
住所	市 町 郡 村	番地
① 障害名(部位を明記)		
② 原因となった 疾病・外傷名		交通、労災、その他の事故、戦傷、戦災、 自然災害、疾病、先天性、その他 ()
③ 疾病・外傷発生年月日 年 月 日・場 所		
④ 参考となる経過・現症(エックス線写真及び検査所見を含む。)		
		障害固定又は障害確定(推定) 年 月 日
⑤ 総合所見		
[将来再認定 要(軽度化・重度化)・不要] [再認定の時期 年 月]		
⑥ その他参考となる合併症状		
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付する。 年 月 日 病院又は診療所の名称 所 在 地 診療担当科名 科 医師氏名 (印)		
身体障害者福祉法第 15 条第 3 項の意見 [障害程度等級についても参考意見を記入] 障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に ・該当する (級相当) ・該当しない		
注意 1 障害名の欄には、呼吸器機能障害等現在起こっている障害を記入し、原因となった疾病・外傷名 の欄には、肺気腫等障害の原因となった疾病等を記入するとともに、該当する事項を○で囲んで ください(「その他」を囲んだ場合は()内に具体的に記入してください。) 2 障害区分や等級決定のため、茨城県社会福祉審議会から改めて状況及び所見についてお問い合わせ せる場合があります。		

呼吸器機能障害の状況及び所見

(該当するものを○で囲むこと。)

1 身体測定

身長 cm 体重 kg

2 活動能力の程度

- ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。
- イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
- ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることがある。
- エ 平坦な道を約 100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。
- オ 息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

3 胸部エックス線写真所見(年 月 日)

- ア 胸 膜 癒 着 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
- イ 気 腫 化 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
- ウ 線 維 化 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
- エ 不 透 明 肺 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
- オ 胸 郭 変 形 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
- カ 心・縦隔の変形 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)



4 換気機能(年 月 日)

- ア 予測肺活量 ___ . ___ ___ L (実測肺活量 ___ . ___ ___ L)
- イ 1 秒 量 ___ . ___ ___ L (実測努力肺活量 ___ . ___ ___ L)
- ウ 予測肺活量 1 秒率 ___ . ___ ___ % ($= \frac{イ}{ア} \times 100$)

(アについては、下記の予測式を使用して算出すること。)

